

市川市子ども会育成会だより

# ふれあい

2022  
**106**号  
令和4年 2月



カップラーメン積上げゲーム

**4地区**



葛飾八幡宮のライトアップと  
牛乳パックの灯籠

**6地区**



現在の登録数

単子数 63  
子ども 1,999人  
大人 1,751人

- ・ 理事長挨拶…………… 2
- ・ 講習会報告…………… 2
- ・ ハゼ釣り大会開催…………… 3
- ・ 地区活動報告…………… 4

- ・ 募金の報告…………… 6
- ・ わんぱくセミナー・ユースリーダー講習会…………… 7
- ・ 中央公民館閉館…………… 7
- ・ クイズコーナー…………… 8

市子育連ホームページ <http://ichikawa-koren.but.jp>



## 理事長 挨拶



市子育連理事長  
柴野 敏行

### 「これからの子ども会活動 (ウィズコロナ)」

令和2年新型コロナウイルス感染が流行し、学校や地域の行事がほぼ中止となり、子ども会活動も同様でした。社会全体が閉塞感に満ちている中でも、『子ども達が少しでも笑顔になれるように』と、感染対策をし内容を工夫して活動した单子や地区もありました。何かしたくても出来ない状況が続いて2年、やっと感染状況も落ち着きつつあります。

新しい生活様式や生活に於ける価値観の違いが言われる中、来年度は工夫して『子ども達に笑顔を』を合言葉に活動して行けたらと思います。あるアンケートによると子を持つ親の七割が、子どもに対する地域での活動に関心があると答えています。親御さんには長い人生の僅か数年間だけでも、子ども会活動を通して子どもと一緒に思い出に残る経験をして頂きたいと思えます。子ども会も最大限の努力をしていきます。子ども達に笑顔を。

## ヘタでいい ヘタがいい

### 絵手紙講習会

11月28日(日) 中央公民館にて幅広い年齢層の参加者14名が集まり、講師に日本絵手紙協会公認講師の大月ユキ先生と大月昭和先生を迎えて第一回ふれあいセミナー「絵手紙講習会」を行いました。

「ヘタでいい ヘタがいい。」「絵手紙は絵より言葉が大事。」「どんな絵手紙も大事に仕舞わずぜひとも送ってください。絵手紙は作品ではありません。相手に気持ちを送ってくださいね。」と話す大月先生の言葉には驚きでした。

はじめは筆の持ち方、線の引き方、色の付け方を習い、半紙に練習。次に専用の和紙にすぐ本番。最後は参加者の絵手紙に先生から一言と参加者も自身や他の絵手紙を見て感想を述べました。

○未就学児の感想  
もつと描きたい、足りない。楽しかった。

### ○小学生児童の感想

習字と違って筆の持ち方や使い方が難しかったけど楽しかった。  
絵は苦手ですが夢中になりました。楽しかったです。



## 楽しく安全に活動する秘訣

### 安全講習会

10月12日(火) 全日警ホールにて現在都内児童館勤務の山本博之氏を講師に迎え、参加者15名で安全講習会を開催しました。

講習会の目的は、「安全安心な子ども会活動をするため」です。数名ずつ班に分かれ、絵などの資料を見て付箋に書き貼り付けたり、一人一人意見を述べたり、質問コーナーもありました。

コロナ禍の中でも少しずつ活動を再開し始めている子ども会や普段の子育てにも役に立つ講習会になり、とても有意義な時間になりました。

## クラフト講習会

12月9日(木) 会場は全日警ホール二階第二会議室に於いて第二回ふれあいセミナーを開催しました。

内容は「クラフト紙でクリスマス・お正月飾りを作ろう」です。参加者は14名。市川市木曜会を講師に迎え、季節にぴったりの三つの作品を作りました。

一つ目は雪だるまを入れた飾り。二つ目はお正月飾り。大きさの違うクラフト紙をそれぞれ



蛇腹折りして、扇型にします。そして、木曜会が吟味し用意した水引き等の材料を参加者それぞれの好みで選び、グルーガンを使い、樹脂接着して完成です。三つ目はミニツリーの置物です。クラフト紙で作った小さいツリーをペットボトルの中へ飾り入れます。

三つとも難なく作れて、はじめてグルーガンを使う参加者も経験者に習うなど、お互いに褒め合いながら和気あいあいと楽しい時間を共有出来ました。





# ハゼ釣り大会



7月31日(土)に、江戸川河川敷にて恒例のはぜ釣り大会を行いました。熱中症対策に加え、受付での検温・手指消毒等の新型コロナウイルス感染防止対策を行った上での開催となりました。

今回は2年ぶりという事もあり、子ども117名、大人53名、計170名と多くの方に参加いただきました。

初心者でも安心して楽しめます。次回、夏の思い出作りに参加してみたいはいかがでしょうか？

## 「子どもの部」

順位	釣果	子ども会名	氏名	学年
優勝	25匹(11.4cm)	広尾	伊藤 大輝	年長
2位	21匹	中国分	田久保勇吹	6年
3位	20匹(10cm)	大和田	井上 咲恵	3年
大物	14cm	高谷	小野光希翔	5年

## 「大人の部」

順位	釣果	子ども会名	氏名
優勝	19匹	柏井三丁目団地虹	西保 慎也
2位	14匹(10cm)	若宮三丁目上町町会児童部	杉本 真澄
3位	14匹(9.5cm)	大和田	須賀 奈美
大物	11.2cm	若宮一丁目町内会児童部	澤田亜季子
外道	ふぐ	若宮三丁目上町町会児童部	櫛山 裕樹



1月22日(土) 全日警ホールにて行なわれる予定のショーが、昨年に続き中止となりました。直前に新型コロナウイルスの感染が拡大し、まん延防止措置が適用される事を考慮した為です。開催案内を発送した11月当時は感染者が少数だった事もあり久しぶりのファミリーイベントに多数の申し込みがありました。その後年明けの感染者急増。まん延防止措置、そしてショーの中止。

昨年もバルーンショーを予定し緊急事態宣言発令で中止となり今回で2度目。

楽しみにしていたお友達には残念ですが、来年3度目の挑戦をし、バルーンショーを予定しますので、待っていて下さい。

来年こそ！よい年になりますように。

あなたのハートに  
バン★バン★バルーン  
ドキドキ！わくわく！  
ルンルン！バルーンショー！

**風船太郎の  
バルーン  
SHOW**

風船を使ったピクニックマジック！風船太郎が大きな風船にはいっちゃおう！  
おともだちも風船にいれちゃおう！すてきな風船のプレゼントがあるかも！

日時 令和4年1月22日(土)  
1回目 10時30分～11時15分 2回目 13時30分～14時15分

会場 全日警ホール  
※詳しくは同封のご案内をご覧ください。

風船太郎のバルーンショー  
今年も中止

# 1区

## ゲーム大会 少し早いクリスマスゲーム大会

地区連絡員 若林 寿江

今年度の活動も、昨年同様相次いで中止となっていました。が、地区行事もようやく解禁。12月19日(日)、恒例のゲーム大会が行なわれました。

寒い朝ではありませんでしたが、中国分小学校の体育館に集合した60人の子ども達は元気いっぱいの様子です。

まずはゲームでチームを決め、8色のカラフルなビブスをそれぞれ付けて、次の種目へ。『ピンポン玉飛ばしキャッチリレー』『スローボールキャッチ』『ドッジボールリング』『人間すごろく』など、手作りの用具を使い、工夫を凝らした楽しい競技が続きます。

そして、最後の競技は『金持ちジャンケン』です。最初に渡された金の延べ棒ならぬ木のアイス棒(もちろん未使用)3本からのスタートで、ジャンケンに勝てば相手から1本もらい、その数を競うという単純なルールなのですが、歓喜の音が響き渡る中で、嬉しさのあまり飛び跳ねる姿、手持ちの棒がなくな



り落胆する姿なども見られ、大いに盛り上がりました。

結果発表では、クリスマスプレゼント豪華な参加賞(袋いっぱいのお菓子)に皆笑顔。「楽しかった!」またやりたい!」などの満足そうな声が聞けて本当に良かったです。

幼児も含めた多学年の知らない子ども同士のチームが一丸となって勝利をめざすという学校ではなかなか味わえないこのような体験は貴重であり、これからの子ども達の成長に繋がっていくことを願っています。

なお、受付に『歳末助け合い募金』の募金箱を置かせていただきました。募金に協力してくださった方々には感謝申し上げます。

# 3区

## クリスマス会

大洲子ども会育成会

会長 毛下 正治

令和2年から発生した新型コロナウイルス感染症拡大で、生活様式が一変して地域行事の殆どが中止となりました。

大洲子ども会では感染防止対策を徹底して、新1年生入学おめでとう会・ラジオ体操・リーダー企画(トートバックペイント)・クリスマス会等の行事を開催してきました。今回のクリスマス会について報告します。

12月5日(日)天候が良かったので、大洲自治会館で開催しました。1丁目から4丁目まで3密を避けるため、丁目別に時間帯を15分間隔に区切って、子ども30人と保護者の方が参加してくれました。今回のゲームはパラリンピックのボッチャ競技で使用された公式ボールを使用して、簡単に出来る入れゲームを考えて、子どもと保護者全員に参加して貰って楽しんで頂きました。的に入った番号毎の景品を差し上げました。ゲームの後にサンタさんからプレゼント

トを貰って喜んで帰られました。早くコロナ禍が収まり、以前のように多くの行事が開催できる事を願っています。



# 4区

## 第4地区親睦スポーツ大会開催される!!

地区長 服部 英信

前日から降り続いた雨も夜半には上がり、11月23日の東国分中学校グラウンドは綺麗に化粧され静寂の中にあつた。穏やかな小春日和に恵まれ、親睦スポーツ大会の賑わいが始まるうとしていた。未就学児・小学生で

177名、役員・協力者・保護者で58名の大会史上最大の人



になった。事前検温の確認、アルコール消毒、参加人数の名簿確認などダウン寸前の忙しさはそればかりではなかった。ドッチボールは3コートの使用で、未就学児は3チーム総当たり、小学生は6チームのトーナメント戦を色輪ゴムで見事に分けたアイデアは素晴らしいものだった。試合のない子はカップラーメン積み上げゲームやフット体験練習と飽きさせない工夫を凝らした。

大会は一人のケガも事故もなく、袋一杯の参加賞(お菓子)をもらった子ども達を、嬉しい充実感と疲労感を味わいながら静かにグラウンドから見送って終了した。

## 第5地区 第五地区標語大会開催される!

地区長 石渡 喜明

第五地区では、コロナ禍の影響で40年近く続いている、合同運動会が、昨年度に続き、本年度も中止となりました。

五地区は、八幡・富貴島・菅野・市川・平田・北方小学校区の七つの子ども会から構成されており、地区のエリアも広範囲のため、地区活動には、意思の疎通と交流が欠かせません。密にならず、多くの子ども達、育成者が参加できる行事をやるう! というところで、本年度は運動会の代替えとして「第五地区標語大会」を開催いたしました。題材は「コロナ関連」「スポーツ関連」「子ども会に入ろう」の三つのテーマの中から「標語・俳句・川柳」を募集しました。400程の作品の応募があり、その中から、下記の通り、入賞作品を決定いたしました。

コロナの影響だけでなく、子ども会の活動・運営そのものが、難しい時代ですが、今後も「出来ることを出来る範囲で」を motto に地区活動に取り組んでいきたいと思えます。

## 第5地区標語大会入賞者

【最優秀賞(子どもの部)】

友達たくさん 地域の輪

広がる笑顔の子ども会

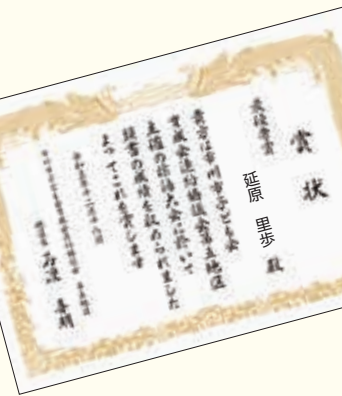
【白幡子ども会 延原里歩(小4)】

【最優秀賞(育成者の部)】

コロナでも 心はいつも

密でいよう

【新田くるみ子ども会 中島菜々子】



【青少年相談員賞(子どもの部)】

マスクない みんなの笑顔

はやくこい

【菅野西子ども会 桑江友梨(小6)】

【青少年相談員賞(育成者の部)】

マスクの下の 笑顔に

会える日まで

【美里苑子ども会 鈴木 郁】

## 第6地区 葛飾八幡宮ライ トアップと灯籠 作成

たいよう子ども会育成会

会長 萬年 聡未

11月末に葛飾八幡宮で「煌 Kirameki2021」が開催されました。

千本公孫樹のライトアップとあわせてコロナ終息の願い・医療従事者への感謝を込めて手作り灯籠が参道に飾られました。たいよう子ども会でも灯籠を奉納するため、子ども達と灯籠を作成しました。

牛乳パックの薄皮をめくり、ろうそくの灯りがみえるようにハサミやカッターを使用しながらカットし、コロナ終息の願いを込めたメッセージとイラストを入れ、オリジナルの灯籠を作

りました。

時間をかけてひとつの灯籠を作る子、色々なデザインで沢山作る子もいて、素敵な灯籠作成の時間を過ごすことができました。

ライトアップ当日は、他の6地区の子ども会の灯籠も参道に飾られ、とても幻想的な風景でした。

子ども達は自分の灯籠がどこにあるかドキドキしながら探し、見つかると嬉しそうに家族やお友達に見せ合う姿があり、微笑ましかったです。

親子共々、このような貴重な体験することが出来て大満足でした。来年も楽しみです。



## 第8地区

### 親子運動会

地区長 石井 孝幸

第8地区子ども会及び高石神社



子ども会(第9地区)による「第38回親子大運動会」を10月10日に市立若宮小学校の校庭で、230名以上が参加し、開催いたしました。

昨年はコロナ禍の影響で中止になり、今年も終息したわけではないので、賛否意見が分かれていましたが、子どもたちも楽しみにしていましたし、思い出を作ってあげたいとの思いから、開催に踏み切りました。

しかし、現実には頭を悩ませました。飲食や三密を避けるにはどうするのか。参加には自己責任となることを十分理解してもらいました。飲食については午前中で終了し昼食はせず帰宅。プログラムについては密に

なる綱引きなどを避け、徒競走などは1レースの人数を減らし、待機する場合も空間を十分取るよう注意。自宅での検温、参加時にはマスクと軍手を着用して頂きました。

こんな厳しい制限の中実施いたしましたでしたが参加した子どもたちの喜びの声が聞けたことで、苦勞も報われた思いでした。

## 9地区 家族で地区行事

地区連絡員 古谷 緑

9地区子ども会では、夏休み中に、オンラインでマイクロボットを使ったプログラミング教室を行いました。マイクロボット (micro:bit) は、イギリスのBBC (英国放送協会) が作った教育用の小さ



初めてのプログラミングゲーム



いマイコンボードです。9地区でマイクロボットの使い方とそのプログラミングを学ぶためのサイトを作り、参加者は、マイクロボットを受け取ったのち、このサイトに登録して、動画を視聴し、各家庭でマイクロボットのプログラミングに挑戦しました。作ったプログラムはサイトの掲示板で共有しました。参加者は子ども30名でした。

また、11月23日(祝)には、中山小学校の校庭で、ミニオリエンテーリング大会を行いました。中山小の校庭や三角地帯などを使い、クイズやゲームをし

ながら、地図をもとに探検しました。天気も良く、子どもたちはチームに分かれて助け合いながら、難問のクイズを解いたり、的当てなどのゲームを楽しみました。参加者は子ども47名、大人38名でした。

## 11地区 楽しかった 落ち葉拾い

地区連絡員 梅原 利江

12月11日土曜日、高谷子ども会では高谷大鷲神社児童遊園地で落ち葉拾いを行いました。新型コロナウイルスがまん延し、なかなか行事が出来なかったので、今年度初めての行事となりました。

大鷲神社、羽黒神社の境内に隣接して大きな木があるため、秋は落ち葉でいっぱいになります。幸いお天気に恵まれ、暖かな日差しの中、子どもと育成者合わせて約35名ほどが参加しました。

普段はなかなか使う機会のない竹箒や熊手を、先を争って手にし、落ち葉掃除に一所懸命取り組みました。

「竹箒を使ってみたかった」という声もあり、楽しみながら、

大きなちりとりで何袋も落ち葉を集めました。

1時間ほど頑張つて、とてもキレイになりました。帰りにペットボトル飲料と、地元の駄菓子屋さふで交換できる駄菓子券をもらって、解散となりました。昨年に引き続き2回目の落ち葉拾いも楽しんでもらえたようで、来年度以降も続けていきたいと思えます。



## 令和3年度歳末助け合い募金

今年度も昨年同様に、極力接触を回避した方法として、指定の金融機関に振込をお願いしました。

募金贈呈式は行なわず、お預かりした募金を12月28日(火)、社会福祉協議会へお届けしました。

当日は、社会福祉協議会小島会長、谷内常務理事、鶴ヶ谷事務局長、生涯学習部永田部長、吉田次長、青少年育成課三浦課長、室岡主幹、長田さん、市子育連亀山会長、遠藤が出席しました。

お届けした募金は、市川市内の社会福祉に活用されるそうです。来年度は、多くの子ども会のご参加・ご協力をお願いします。

ご協力いただきましたました団体の皆様ありがとうございました。

寄付金額 6万2496円

協力子ども会名 (12団体)

市川南、新田4丁目、新田2・3丁目、門前、中山、高谷、高石神、つくし、第8地区、北国分堀之内、中国分、募金箱



# わんぱくセミナー・ユースリーダー講習会

子ども会からセミナー・リーダー講習会に参加されたお友達の感想です。次は皆さんも受講される事を期待します。待つてま〜す！

## わんぱくセミナーに参加

### 柏井第6支部

5年 遠藤 夏純

私は、わんぱくセミナーにさんかする前、友達や自分でも行きたくなりさんかしました。コロナかでもわんぱくセミナーのような楽しさをまきつする時間ができて良かったです。けれどデイキャンプがでなかつたことがざんねんと私は思います。来年コロナが少しでもおさまっていたらデイキャンプできますか？またデイキャンプがでななくてもまた友だちといっばい遊びたいです。〇×クイズなどの問題なども、ものすごくおもしろく、考える問題で良いと思いました。

## わんぱくセミナー

### 新田1丁目くまみ

6年 鉾崎 海斗

ぼくは学校ではリーダータイプではありません。正直に言うと、はずかしいからです。ぼくの学校にはリーダーがあう友達がたくさんいます。でもぼくが入っている子ども会では6年生が少なく、会長になることができずました。会長としてなにか教えることはできないかと考えていました。わんぱくセミナーではミニゲームや工作を教えてもらえたので、これからクリスマス会などでぜひやってみたいと思いました。友達と一緒に参加ではなかつたけれど毎回とってもよい内容で、さみしくもなく楽しかったです。



## ユースリーダー講習会で学んだこと

### 新田1丁目くまみ 中2 鉾崎 麻帆

昨年は、新型コロナウイルスの影響で参加できませんでしたが、今年は、初めてユースリーダー講習会に参加しました。第一回目は『青少年リーダーって何だろう？』で、リーダーとしての心がまえや活動するにあたって大切な事を学びました。私は、引つ込みじあんなので、あまり他の人としゃべることができませんでした。第二回目からは、自分から積極的に友達と話すことに努力しました。また、わんぱくセミナーのボランティアでは、今までの立場とちがって、小学生に色々教えるということ、声が小さかったり、説明がうまくできませんでした。でも先輩や講師の先生のアドバイスをうけて、少しずつできるようになりました。他にも、子ども会の活動と違い、知らない子にどう伝えるかも学べました。講習会とボランティアに参加し、人とのコミュニケーションで大切なこととリーダーとしてできることは何か？を学ぶことができました。今後は、くるみ子ども会、部活、学校での活動で生かして行きたいと思います。また、来年も参加したいです！

## 中央公民館閉館

葛飾八幡宮の境内にある中央公民館が、昨年11月、70年余りの幕を閉じました。

昭和24年、市制15周年記念事業として建設の議が起き、新潟県柏崎市から小熊氏邸宅を移築して活用する事が決まりました。その後解体運搬と27年5月に開館となりました。

館は地域のコミュニケーションを深めたり、幅広く教養を身につける為の学習の場として、最も身近な社会教育施設でした。

市子育連でも毎月の役員会講習会等利用させて頂き、古風な佇まいはとても人気のある館でした。長い間ありがとうございました。



子ども会会員  
&  
育成会会員 限定

# クイズコーナー

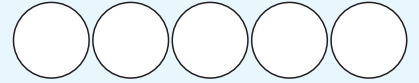
106号でもクイズコーナーを設けました。多くの会員の皆様に「ふれあい」を読んで頂くことが目的です。皆様のご応募お待ちしております！

**【問題】**

106号の記事の中で文字が反転しているところが5ヶ所あります。その文字を並び替えて言葉を作って下さい！

(ヒント) 4月から

**【答え】**



**【応募方法】**

**①郵送で応募**

→応募用紙にご記入のうえ、はがきに**あて先①と応募用紙②を貼付け、生涯学習部青少年育成課**まで送付してください。

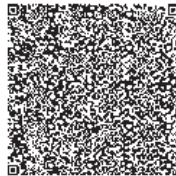
**②Eメールで応募**

→**Eメールアドレス**から送信してください。

Eメールアドレス：fureai\_kuizu@yahoo.co.jp

件名に「ふれあい106号のクイズ応募」  
本文に「①子ども会名、②お名前、③会員区分、④クイズの答え、⑤市子育連への一言」をご入力ください。

※右のQRコードからも、Eメールにてご応募いただけます。(メール作成画面が開きます)  
(ご使用のアプリケーション・機種によって、読み込めない場合もあります)



**【応募締切】**

**3月15日(火)** 青少年育成課市子育連担当必着

①

〒272-0023

市川市南八幡2-20-2

市川市役所第2庁舎 市川市教育委員会  
生涯学習部 青少年育成課

市川市子ども会育成会連絡協議会 担当窓口

②

**ふれあい106号 クイズ応募用紙**

子ども会名	子ども会
氏名	
会員区分 (○印)	子ども会員 ・ 育成会員
クイズの答え	
市子育連へ一言	

※応募正解者の中から抽選で5名様に景品をお送りいたします。景品の発送は単位子ども会会長さん宛にお送りします。  
※単位子ども会会長さんにはお手数をおかけしますが、当選者さんにお渡し頂くようご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

ほかに嬉しいコメントを頂きました。たくさんのご応募ありがとうございました。

**高附龍之介** (本行徳2丁目)  
コロナが早く収束して、イベントを楽しみたいです。

**松木 悦子** (北国分堀之内)  
地域で子どもを育てる考え方はいつの時代も大事です。いつもありがとう！

**池畑 藍** (新田1丁目くるみ)  
市川市にはたくさんの子どもの会があり色々な事をやっていると思いました。

**佐竹 藍美** (高倉)  
楽しかったです。

**重田 らん** (中山)  
今年度から参加しています。みんなと楽しく活動したいです。

**当選者**

厳正なる抽選の結果、当選者5名に景品「防災カードゲーム シャッフルプラス」を発送しました。

**前回当選者の発表!!**

正解は...  
**すいかわり**  
でした!

総応募件数39件 (メール35件) はがき4件

市川市子ども会育成会だより  
「ふれあい」一〇六号

発行 市川市子ども会育成会  
連絡協議会

住所 市川市中国分三二二一四

発行人 亀山 達次

編集人 増田 貞幸

川上 みつ子  
大林 和彦  
遠藤 孝治  
川田 仁美  
及川 和弘  
赤澤 秀樹  
長野 智志

令和四年が明けました。今年も昨年同様、コロナ禍です。今回「地区活動報告」を特集しました。寄稿頂けなかつた地区は、計画はされていましたがコロナ自粛で実施を見合わせた事と思われませう。

13地区のチビリンピック、7地区、11地区のマラソン等恒例となっている行事が、今年も実施を断念。

子ども達の笑顔、懸命に走る姿、悔しくて涙する子。子どもの成長を感じられる行事を出来る日が早く来る事を祈念します。

**編集後記**